



陽春 (写真提供 本町1 風間源一郎さん)

小須戸公民館報

発行所 小須戸町 公民館
 中央公民館
 発行人 成田 常信
 発行日 毎月 15日

ちよこつと言 (25)

財産

日本は世界でも有数の経済大国であるが、私の家には借金はあるが預金はなく、高価な物品は何一つない。銀行員さんは「借金も財産のうち」と言われるが……。財産も多種多様である。でも、お金で買えないモノが本物の財産のような気がする。



若葉町一 長谷川慶一 さん

学習と実践の場を提供する 公民館活動

中央公民館長 成田 常信



今年度の公民館活動で最も重点的に取り上げたのが「初心者入門教室」です。これは、公民館を中心として学んだ知識、技能を自分だけのものとして一人占めしないで、地域の人々に返すということ。この考え方で具体的な教室として、「生花教室」「尺八教室」「鳥風教室」「社交ダンス教室」「民謡教室」等を開級します。講師は原則として、その主催したクラブ員の方でまかないます。いずれも永年熱心に勉強されたベテラン揃いです。ですからゆきとどいたお世話で気楽に習うことができます。

ぜひ入門し、学んでみて下さい。一年たってみると、きっと「習ってよかった。更に続けてみよう」という気になるに違いありません。こうやって次々と学習したことを次の方へと受けついでいく、このやり方は、これからの生涯学習を進めていくうえで最も大事にしていかなければならない考え方の一つです。

さて、次に公民館の学習講座教室には地域の方々が希望されて開く講座教室と、公民館側でぜひとも町民の方に学んで欲しい講座教室があります。希望される講座教室には、一般教養の「ふくろう講座」や「パソコン教室」などで学んで欲しい講座教室には「青年講座」や「幼児家庭教育学級」などがあげられます。今年度は特に幼児家庭教育学級の両親を対象とした「つくしんぼ」と四才から六才児までの両親を対象とした「あすなろつ子広場」の二学級制で開設します。「三つ子の魂百までも」といわれています。若いお母さん、お父さんから子供の年令に合わせた育児をしっかりと学んでいただきたいという願いからです。ぜひとも入学していただき心身ともに健全な子供達を育てていただきたいと思っております。

幼児家庭教育学級の講師はその道の専門家を公民館が選び、お世話をいたします。又、その中には役場の保健婦さん等も入っていただいています。この考え方は町行政と公民館が連携をもちながら進めていく事であり小須戸町が将来生涯学習の計画たとは、健康や命や教育などだから、交通のまきりをきちんと守ってほしいし、子供の躰もきつちりやるべきだ。子をもつ親なら、どこの国の親でも、自分を乗り越えて子供を立派に育てる。ことが本業のはずだ。自他の命を大切にすること、人間づくりにかけがえのない大きな財産はないと思っております。

うらかな春が再び巡ってまいりました。「花と緑の小須戸町」としては、活発に活動を展開する季節です。特に今年度は町制施行百周年の記念すべき年でもあります。この時にあたり町民の皆様は今年こそはと意気込んでおられることと存じます。公民館も新しい年度を迎えて次の基本的な考え方をもちつ実践計画を立てました。日頃のご支援に感謝すると共に、今年度もよろしくお願いたします。

今年度の公民館活動で最も重点的に取り上げたのが「初心者入門教室」です。これは、公民館を中心として学んだ知識、技能を自分だけのものとして一人占めしないで、地域の人々に返すということ。この考え方で具体的な教室として、「生花教室」「尺八教室」「鳥風教室」「社交ダンス教室」「民謡教室」等を開級します。講師は原則として、その主催したクラブ員の方でまかないます。いずれも永年熱心に勉強されたベテラン揃いです。ですからゆきとどいたお世話で気楽に習うことができます。

今年度の活動 ◆各種入門教室を開きます。余暇を楽しく充実させるために色々な入門教室を開きます。さあ、迷うことなく参加してみよう。 ◆生花教室・鳥風教室・尺八教室・民謡教室・社交ダンス教室・陶芸教室・テーブル花教室・パソコン教室 ◆新しい講座・学級を開きます。聞いてタメになる話。やつてみて満足いく内容を揃えました。 ◆ふくろう講座・幼児家庭教育学級「つくしんぼ」・親子チャレンジクラブ ◆引き続き講座・学級を開きます。更に内容を充実させて、今年度も昨年度同様講座学級を開きます。内容一新、参加の価値あり。 ◆幼児家庭教育学級「あすなろつ子広場」・青年講座「ポパイとオリブの海外旅行」 ◆情報をお届けします。 ◆社会教育の活動情報や他市町村や県などの情報をお届けします。又、講師の相談、情報もお受けします。 ◆公民館報・情報こすど・指導者バンク ◆その他の活動 ◆町民展・文化祭・芸能祭・文化講演会・図書活動・視聴覚活動、その他

平成二年度文化協会 総会終了 会長に加藤米二氏 (横川) 再選 三月十七日、中央公民館三階ホールで平成二年度文化協会総会が開催され、文化協会長に横川の加藤米二さんが再選されました。尚、今年度は役員の変更期に当たり次の方々が役員、理事に選任されました。 会長 加藤 米二 (横川) 副会長 風間源一郎 (本町一) 幹事 高橋 キヨ (新栄町五) 中村 栄一 (中央町三) 水沢喜代志 (公民館) 理事 皆川イミ子 (若葉町三) 我妻 清作 (若葉町三) 新井由美子 (天ヶ次二) 石井 ミエ (歳町二) 目黒 稔 (矢代田八) 相田 勇 (鎌倉) 市村 憲治 (矢代田八) 村山 睦 (新町一) 菅森 朝大 (本町五) 中野 武 (小向) 木村 一夫 (若葉町二)

あいさつ 育つ良い子と 良い家庭

本町三 佐藤 新治郎さん



平成二年度小須戸町文化協会総会

生涯教育とスポーツ

振興に力を合わせて

がんばります

四月から新しい職員、指導員の方々が生涯教育やスポーツ振興に携わっていただく事になりました。ご紹介すると共に、一言づつ抱負を述べてもらいます。

坂井課長「みなさんとの会話を大事にしたいと思います。来庁の節はどうぞお立ち下さい。」
鷲津社会体育指導員「微力ながら先ずは小須戸の土地柄に馴染むことに努め、スポーツ振興のお手伝いに励みたいと思います。」



左上から阿部廣弘、西村和夫、本間正巳、内山洋子、坂井課長、鷲津誠也

警察よりお知らせ

春の防犯運動を実施します

警察では、四月二十一日から四月三十日まで春の防犯運動を実施します。春の行楽期、お出かけの機会も多いことと存じますが、次の点に注意し事件、事故にあわないようにしましょう。

鍵かけの励行
 ○お出かけの際は、出入口等に必ず鍵をかけ、お隣に一声かけて留守を頼みましょう。
 ○自動車、バイク、自転車を駐車する場合には必ず鍵をかけましょう。

少年の非行防止
 ○親子の対話、ふれあいを積極的に持ちましょう。
 ○子供の持物に注意しましょう。

春だ、元気にスポーツしよう!!

スポーツ公園の野球場、テニスコートの貸出し開始します。春がやってきました。4月1日よりスポーツ公園の野球場、テニスコートの貸出しを開始します。どうぞご利用下さい。合わせてスポーツ公園、町民体育館などの施設の借用申請は教育委員会より中央公民館に変更となります。借用に関する詳細は中央公民館にご連絡下さい。



みなさんにお届けする公民館報を作っている編集委員が四月より変わりました。新しい編集委員一同、読みやすく楽しい館報にしていきたいと思っております。尚、館報に対するご意見、ご感想等なんでもお気軽にお話し下さい。お待ちしております。

右から小林さん・坂井課長・吉田さん・成田館長・間野さん・渡辺さん、(池田忠夫さん)

お知らせ
 三月号に募集しました「生花教室」と「鳥風教室」の開催日程を左記のように変更いたします。尚、現在も会員募集しています。
 ◆生花教室 毎月第一、三、五曜 日午後一時三十分から
 ◆鳥風教室 毎月第二、四、六曜 日午後七時三十分から

公民館報編集委員
読みやすく 楽しい館報を
がんばります

青年講座 オープン
「ポパイとオリーフの海外旅行」
 今この世は海外旅行ブーム。ちよっとハワイに行ってみよう。なんてのもあたり前になってきた。もちろん新婚旅行は海外が主流だ。でもちよっととまで、「いつか海外に行くにはどうすればいいんだろう。」「大丈夫なんだろうか。」みなさんのこの不安を見事に解消してさしあげます。いざ行かんポパイとオリーフの海外旅行へ！

月	テーマ	内容
6月	海外旅行計画と準備	海外旅行に行きたい。近畿日本ツーリストの方が優しく教えます。機内はハブエングの連続。いざという時のために。みんなで一息入れましょう。
7月	おもしろ機内	外国に行くと困る。ちよっととした会話をおぼえよう。外国人から直接指導が得られます。
8月	一息入れて暑気払い	旅行先で日本人はどう見られているのか。知っていた方がよいね。
9月	ワンポイント英会話I	ナイフにフォーク。etc、これさえ知れば大丈夫。
9月	ワンポイント英会話II	旅行に役立つテーブルマナー
10月	外人から見た日本人	もう大丈夫・打上げ

期日 六月から十月までの第一、三、五曜、午後七時三十分から九時三十分まで
 会場 中央公民館二階学習室
 対象 十八歳以上三十五歳未満の男女三十名
 参加費 無料(経費実費)
 申込み 五月十日までに中央公民館事務局へ(三三三三三三)

催し物ご案内
第八回小須戸町近郷親善バドミントン大会
 期日 四月二十二日(日)午前八時三十分受付、九時開会
 会場 小須戸町民体育館
 種目 男子団体、女子団体(二種、二単、複出場者は単を兼ねてもOK)
 試合方法 トーナメント方式
 参加料 一チーム一般三千円
 高校生以下二千五百円
 表彰 一位から三位
 申込み 中央公民館へどうぞ
 主催 小須戸町バドミントン協会
 会場 花木センター

小須戸分館
 平成二年度総会ご案内
 期日 四月二十一日(土)午後七時より
 会場 中央公民館三階ホール
 ※各ご町内の嘱託員の皆さんは分館代議員としてご出席下さい。

ふゆせと散歩 (36)

稲に大豆に麦、委託はおまかせ

昭和六十二年暮れ、小須戸町に始めて農業生産組織「小須戸カントリー」が誕生した。現在の農業問題、取り分け兼業からくる労働不足に効果を上げていく。メンバーは丸山辰男さん(三十七才、新保)鈴木儀一さん(三十三才、水田)高山豊さん(二十九才、新保三)の若手三名である。



今年には育苗十三ha分の受注と大豆と麦で八ha。年々受注数量も増えてきた。順調である。丸「仕事もつとたくさんあれば...と思ふ。ある程度の先行投資ができるすね。」
 鈴「人様の物を預かる責任を感じ、自分の家で使う苗より良い出来の苗を渡しているね。」
 今後は地元のみなさんの信頼に答えられるような組織にして行きたいとの事。活動には農協営農部の協力もあり心強い。
 「小須戸カントリー」を気軽に利用して下さい元気に頑張ります。本当に元氣な三人の活躍に期待します。

俳句教室 作品
 新生児日毎の木り日暮日満つ
 母の居るそれだけの里春炬燵
 道草のまた一人増え水温む
 せせらぎの音やはらかに水温む
 翠抱いて路地に出てみる寒日向
 水温む壺を跳びかう童るて
 山崎しず枝
 吉田美樹子
 荒木愛子
 村木りつ
 藤井レイ
 五十嵐務

三月例会作品
 小須戸町俳句同好会
 如月のるまが去りゆく竹林
 年波を友とかこつや如月に
 如月や孫に誕生祝はるる
 如月や風邪の広がりなほつづく
 如月ややりくり帳簿整理して
 如月やバス待つ園児の靴の泥
 如月の市はやる店ひまな店
 薄苗鳩の群れ翔つ二月尽
 如月や詩吟朗々館より
 きさらぎの扉ひらいて茶房の灯
 如月やつぶてとなりて野の雀
 吉田素糸
 佐久間久子
 吉田ミナ
 五十嵐風月
 齊藤可津明
 間島秀穂
 小林富沙子
 間野良遊
 田中美根子
 中野木浪
 内山越楼
 丸山虚秋

短歌クラブ作品
 張りのある呼び声聞けば夕食の献立決まる佐
 渡沖の鳥賊
 雷困い繩ときゆけば眠りから目覚たごとく喜
 びの見ゆ
 雷鳥に乘る弟に駅弁とビール買ひやりホーム
 に待ち居る
 病む伯母の低き声して耳寄せは白髪かそかに
 わが頬に融る
 旅立ちてゆく白鳥の甲高き鳴き声朝の湖面に
 ひびく
 まるまると太りし孫は親指をしゃぶりそこね
 てもどかしく泣く
 蒲原の過疎と云わるる地にあれど亡夫の生れ
 たるこの町が好き
 村山浩子
 長井武雄
 佐藤新治郎
 村山 睦
 我妻清作
 河内ヒロ
 高橋キヨ

小須戸川柳会
 題「握る」
 握る手に涙が浮ぶ初当選
 棚ばたて握った財布が駄駄をこね
 この時とばかりに候補握手攻め
 遠足の想い出母の握り飯
 ティーブルの下に不満の拳置く
 しつかりと握ってくれた手の温み
 すきつ腹妻のおにぎり目に浮び
 ライバルは握り返して採り合い
 クラス会来年もねと手を握り
 手造りがあなただのハート握ってる
 握る手の温み確かめ合う絆
 児の握るエプロンの裾たちばなし
 一握り球児は砂を持帰り
 わだかまり解けた握手の温かき
 握手されまごつく票の右左
 握る掌にときめき覚めぬ青い胸
 吉田源吾
 加藤米二
 栗原ひさし
 我妻清作
 高橋ただし
 長井武雄
 岡田良平
 成田常信
 松沢キヨ
 藤井春江
 小見ケン
 渡辺信子
 五村タネ
 駒村幸世
 安達キヨノ
 吉田みな